

あなたは^{おも}どう思う？

絵^えを見て^み気が^きついた ことはあるかな？

左と右の絵を見比べてください。似ている部分とちがう部分に気がつきましたか。どんな感想を持ちましたか、近くにお友達やおうちの人^{ひと}がいたら、一緒に感想^{かんそう}を話^{はな}してみましょう。



いし
医師

かんごし
看護師



いし
医師

かんごし
看護師



パイロット

キャビンアテンダント

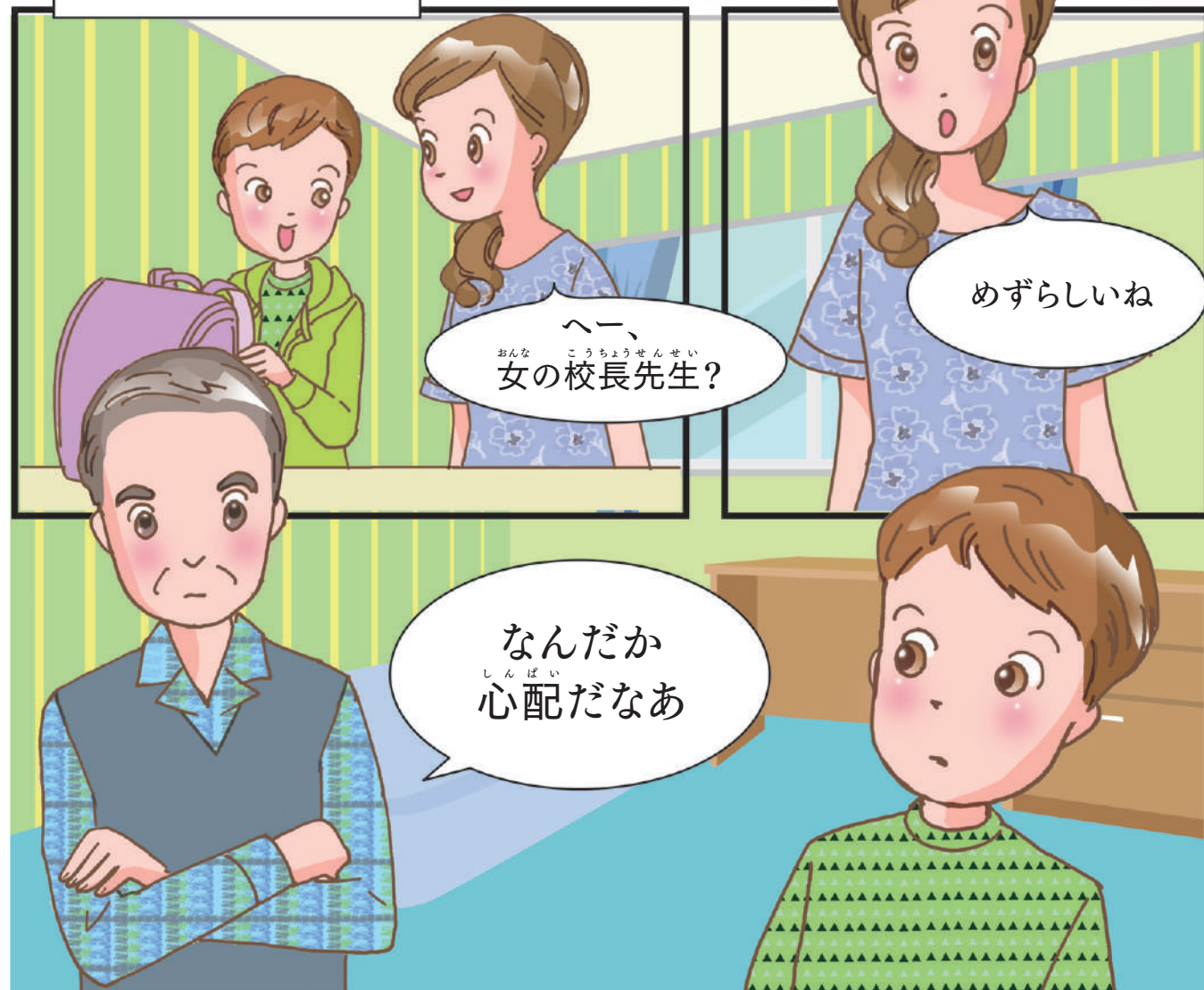


パイロット

キャビンアテンダント



いえ 家に帰って話したよ



日本のリーダーは 男性が多い

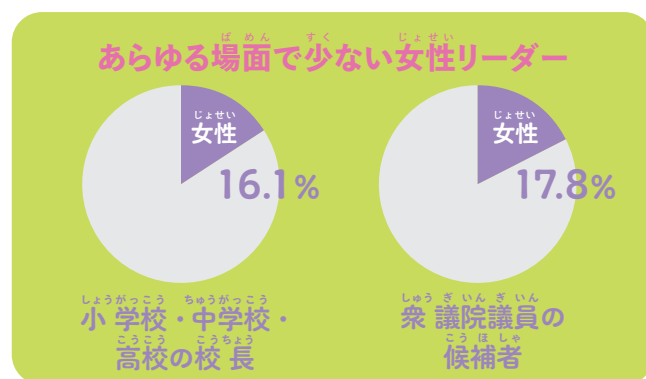


日本政府は2025年までに教頭・副校長先生の女性割合を25%、校長先生の女性割合を20%に増やすという目標を作りました*8。今はそれより少ないからです。

政治などあらゆる場面で、リーダーには男性が多いです。例えば衆議院議員の候補者は17.8%（2017年）、参議院議員の候補者は28.1%（2019年）が女性で、両方とも2025年までに35%に増やすという目標があります。

企業を見ても、上の立場になるほど女性が少ないです。

背景には、外で働いてお金を稼ぐのは男



性、家の中のことに責任を持つのは女性という、性別役割意識があります。リーダーは長時間働くことが多くて働きながら子育てするのが難しいことも大きな課題です。政府や都道府県などは、女性リーダーを増やすために様々な取り組みをしています。



ギモコ やる気がある男の人が多から
男性リーダーが多いだけでは？

本当に「やる気」だけの問題でしょうか。リーダーになってみたくても、家庭があるから無理だと思ふ人もいます。ここでは「女性が家事や育児をやらないといけない」という考えがチャレンジする気持ちにブレーキをかけています。男女ともに、仕事と家庭生活を無理なく両立できる環境を作ったら「やる気」にも変化が生まれるのではないのでしょうか。

大事な決定には多様な人が 参加した方がいい



2015年頃のことです。小さな子どもを持つ友人達から「子どもが保育園に入れなくて困っている」という声をよく聞きました。その頃、東京の中心に近い地域では、共働きが急に増え、保育園を作っても入りたい人が増えるスピードに追いついていませんでした。ときには、いいかげんな保育園で事故が起きることもありました。

そこで、私は働く親たちと一緒にいろいろな政治家に「保育園を増やして下さい」とお願いに行きました。同じ国会議員といっても、保育園不足という問題への理解度には差がありました。



保育園や保育士さんの置かれた状況をよく理解して、具体的な解決策を話し合えた国会議員もいれば、働く親の忙しさをあまり分かっていない人もいました。

やはり、女性議員や子育て経験のある男性議

員の理解が早かったです。性別、世代がいろいろな議員がいると、困っている人の気持ちに分かり、政策に反映しやすくなります。介護などにも同じことが言えるはずですよ。

2021年の男女平等度ランキング*9

1位	アイスランド
2位	フィンランド
3位	ノルウェー
17位	フィリピン
18位	南アフリカ
34位	メキシコ
102位	韓国
107位	中国
120位	日本
156位 (最下位)	アフガニスタン

日本は
120位!!

▶ SDGsの目標5は「ジェンダー平等を実現しよう」

